

高校生の皆さんへ

大学等進学に関する奨学金について

◆奨学金の概要について

奨学金は、経済的な理由で大学等への進学が困難な学生に対して、学資金を給付または貸与する制度のことです。大学や地方自治体、民間などの機関が様々な奨学金を取り扱っていますが、大学生の多くが利用する最も一般的なものとして、国が実施する「日本学生支援機構（JASSO）」の奨学金があります。その概要は以下の通りです。

◆日本学生支援機構の奨学金について

この奨学金には、「給付型（もらう）」と「貸与型（借りる）」の2種類があります。「貸与型」は、無利子タイプの「第一種」と有利子タイプの「第二種」に分かれます。採用されるためには、学力基準と家計基準の2つを満たす必要があります。家計基準は、収入や所得の金額だけでなく世帯の人数なども加味して設定されているため、該当するかどうかは機構ホームページ内にある「進学資金シミュレーター」で確認してください。

奨学金の種類		返還	利子	学力基準	家計基準
給付奨学金※1		不要	—	評定 3.5 以上	高
貸与奨学金	第一種奨学金	必要	なし	学修意欲を有する	↑
	第二種奨学金※2	必要	あり	平均水準以上	低

※1 同時に授業料と入学金の減免を受けられる場合があります。

※2 入学時特別増額金を追加して貸与できる場合があります。

◆奨学金の申込みについて

奨学金事業を実施する団体によって申込方法は異なります。学校が書類をとりまとめて発送する場合は、生徒さん本人が申込みから送付まで進める場合もあります。後者の場合においても学校が発行する証明書類が必要なことがあるため、申請を希望する生徒さんは早めに学校へ相談してください。

日本学生支援機構の奨学金については、高校3年次に予約採用募集を行っています。申込みの流れは以下の通りです。

5月頃・・・高校3年生対象の説明会

↓ インターネットで申込み手続き、マイナンバー関係書類の郵送（生徒）

6月頃・・・申込書類を学校へ提出

↓ 申込書類の一括送付（学校）

秋～冬・・・採用候補者決定通知の交付

↓

進学後・・・進学先へ「進学届」を提出（生徒）、奨学金の振込開始

詳細な日程等についてはあらためて連絡しますが、原則、在学中に1度しか募集は行いませんので、利用を検討している生徒さんは必ず説明会に出席し、指示される内容を守って手続きを進めてください。なお、予約採用を申し込まない場合でも、大学等へ進学後、在学採用として申込みすることも可能です。

◆注意事項

当然のことですが、貸与型の奨学金は返還の義務が生じます。日本学生支援機構の奨学金の場合、生徒さん本人の名義で借りることになるため、本人が最長20年にわたって返済しなければなりません。安易な判断で借りることがないよう、進路先をしっかりと検討し、保護者の方とよく相談するようにしましょう。また、借りるときには「借りすぎ」にならないよう注意してください。

以下に参考資料を添付します。制度が変わることがありますので、最新情報を確認するようにしてください。

日本学生支援機構ホームページ

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>



進学資金シミュレーター（日本学生支援機構ホームページ内）

<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>



大学・地方公共団体等が行う奨学金制度の案内（日本学生支援機構ホームページ内）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/dantaiseido/index.html>

